

令和5年度第2回市立青梅総合医療センター運営委員会会議録（概要版）

日 時 令和6年3月26日（水）午後1時30分～3時

会 場 市立青梅総合医療センター 仮設棟2階第1会議室

出席者

委員長 井上 大輔（学識経験者）

職務代理 小嶋 延章（薬剤師会代表）

委 員 嶋田 稔（自治会代表）

山田 泰子（民生・児童委員合同会）

田中 健五（公募委員）

土田 大介（医師会代表）

渡部 裕之（西多摩保健所所長）

村田 久美（青梅看護専門学校長）

茂木 猛（青梅消防署長）

病院職員 大友青梅市病院事業管理者、野口副院長、肥留川副院長、長坂診療局長、
竹中診療局長、小平看護局長、松本薬剤部長

事務局 新居事務局長、橋本管理課長、橋本施設担当部長、秋山施設課長、
小峰経営企画課長、小熊医事課長、田中管理課庶務係長

傍 聴 人 0人

議 事

1 開 会

2 管理者あいさつ

3 報告事項

(1) 令和5年度主な事業の運営状況について

(2) 新病院建設事業について

(3) 令和6年度予算の概要について

(4) 市立青梅総合医療センター経営強化プランについて

4 協議事項

(1) 地域医療支援病院について

5 その他

6 閉 会

配布資料

市立青梅総合医療センター運営委員会 委員名簿

市立青梅総合医療センター運営委員会 病院出席者名簿

資料1 令和5年度主な事業の運営状況

資料1別紙1 令和5年度入院・外来患者数および収益の比較

令和5年度入院・外来患者数および収益の推移

資料1別紙2 令和5年度青梅市病院事業競争入札等審査委員会および医療器械等機種選
定委員会実施状況

資料2-1 新病院本館の開院について

2-2 西館改修工事再発注および今後のスケジュールについて

2-3 西館改修工事の入札結果について

2-4 新病院基本計画 新旧対照表

資料3 令和6年度予算の概要

資料4 市立青梅総合医療センター経営強化プラン 新旧対照表

資料4別紙1 市立青梅総合医療センター経営強化プラン 評価表

資料5 地域医療支援病院について

当日机上配布資料

令和6年度青梅市病院事業会計予算書

青梅市立総合病院新病院基本計画（改定版）

市立青梅総合医療センター経営強化プラン（第2版）

〔議事内容〕 令和5年度第2回市立青梅総合医療センター運営委員会

事務局	開会のあいさつ
管理者	あいさつ 新病院開院および病院名称変更の報告。
事務局	欠席委員1名。委員会は無効に成立。
委員長	あいさつ
委員長	報告事項(1)「令和5年度主な事業の運営状況について」事務局から説明をお願いします。
事務局	報告事項(1)「令和5年度主な事業の運営状況について」説明。
委員長	この件につきまして、何か御質問等ございますでしょうか。
委員	災害訓練について。青梅市役所と三師会において、現在災害時の対応を協議している。災害時には、貴院の敷地内に緊急医療救護所を立ち上げることになっているので、救護所の立ち上げ訓練も実施してほしい。
事務局	西多摩保健医療圏の災害医療体制における青梅ブロック内でも訓練は未実施となっている。今後、災害医療連携会議等で青梅市の方と相談していただきたい。
委員	クレジットカード決済について。高額医療費をクレジットカード決済されてしまうと収益に影響が出ると思うが、病院としての考えは。
事務局	現在、クレジットカード決済は約半数。手数料がかかり、収益に影響があるが、クレジットカード決済が流通している現在にクレジットカード決済を行わないことはサービス不足となる。病院としては、致し方ないと考えております。
委員	医療に関して、安い利率を適用させるような交渉は可能か。
事務局	定期的に入札を行っており、適宜見直しを行っています。
委員長	他にございますか。 特に御質問や御意見が無いようですので、この件につきまして御了承ください。 次に報告事項(2)「新病院建設事業について」事務局から説明をお願いします。
事務局	報告事項(2)「新病院建設事業について」説明する。
委員長	この件につきまして、何か御質問等ございますでしょうか。
委員	ヘリコプターは受け入れのみのか。
事務局	受け入れのみであり、受け入れ要請を断わったこともありません。また、ヘリコプターを利用し、当院から他病院にまわすこともありません。
委員	近隣に住まわれている委員の方に質問させてください。 ヘリコプターの音は気になりますか。
委員	ヘリコプターの音が聞こえる時間も長くなく、あまり気にならない。 周りの住民から不満や苦情は届いていません。
委員長	他にございますか。 特に御質問や御意見が無いようですので、この件につきまして御了承ください。 次に報告事項(3)「令和6年度予算の概要について」事務局から説明をお願いします。
事務局	報告事項(3)「令和6年度予算の概要について」説明する。
委員長	この件につきまして、何か御質問等ございますでしょうか。 特に御質問や御意見が無いようですので、この件につきまして御了承ください。 次に報告事項(4)「市立青梅総合医療センター経営強化プランについて」事務局から説明をお願いします。
事務局	報告事項(4)「市立青梅総合医療センター経営強化プランについて」説明する。
委員長	この件につきまして、何か御質問等ございますでしょうか。
委員	働き方改革について。貴院の医師には青梅市休日夜間診療所に御協力いただいている。時間外労働のお願いとなっているが、労働時間の把握はしているか。
事務局	働き方改革において、上限を設けることができる976時間のA水準で当院は始める。水準を決定する過程において、当院における時間外労働の把握を行った後、全医師に対し、当院以外における勤務時間のヒアリングを実施し、A水準内であることを確認している。今後も、A水準を保つよう、院内外の勤務時間の縮減を進めるとともに時間外勤務時間も把握してまいります。

委員	未収金への対応について。評価Aとの記載があるが、保険診療は高額療養費等になり、問題となることは少ないと思うが、対象は自費診療のみか。また、Aということは未収金の回収が順調であるということか。
事務局	対象は自費および保険両方であり。回収については、まず現場で回収に努め、回収困難である事案については弁護士に委託することで、計画的に回収を進めているため、評価Aといたしました。
委員長	他にございますか。 特に御質問や御意見が無いようですので、この件につきまして御了承ください。 次に、議題4の「協議事項」に入ります。協議事項(1)「地域医療支援病院について」野口副院長から説明をお願いします。
事務局	協議事項(1)「地域医療支援病院について」説明する。
委員長	この件につきまして、何か御質問等ございますか。 特に御質問や御意見が無いようですので、協議事項(1)「地域医療支援病院について」承認といたします。 それでは、議題5の「その他」ですが、委員の方から何かございますでしょうか。
委員	先ほどのヘリコプターの音について。病院に苦情等は入っているか。また、夜間の受け入れはあるのか。
事務局	ヘリコプターに関する苦情は入っておりません。
事務局	ヘリコプターは日没までの運航と定められており、夜間の受け入れはありません。
委員	強風が吹くと貴院のルーバーから音がする。前回の運営委員会において、改修工事を行ったとのことだったが、今も聞こえることがあるが。
事務局	昨年5月の改修工事により、南風への対応を行いました。しかしながら、冬場は北風に変わり、北側のルーバーから音が鳴り出し、現在は一時的な対応として、シートで覆っております。今後改修工事をする予定はありますが、その方法について検討中であります。
委員	新病院が開院し、これから何十年と病院事業が継続されると思う。住民の中には、「いつまで、ルーバーから鳴っている音を聞かなければならないのか。」といった意見もあるので、是非とも改修願いたい。
委員	確かにルーバーの音を気にしている住民はいる。風切り音の件の際にも思ったことだが、自治会との対話の機会を定期的に設けていただきたい。この先2027年まで工事が続き、建物が立つ度に風切り音は変わる。都度対応するのか、最後に回収するのか方法はいくつかあるだろうが、最終的に建築工事が完了した後に再度検証していただきたい。 もう一点。働き方改革についてですが、医師の労働時間管理もしている中、医療の質も保ち、収益を出すことも大変だと思う。一般企業も働き方改革により制約が生じているが、医療については制約はないため、大変であると思うが、医療の質は守っていただきたい。
事務局	風切り音等についてご迷惑をおかけし申し訳ございません。これまでも工事の段階が進むたびに近隣住民の方を対象に説明会を行っており、今後も引き続き工事の段階ごとに説明会を行ってまいります。また、近隣以外の方もいらしていただき、その方々からも御意見をいただきたいので、工事の間をみて、ご迷惑をおかけしないように説明会を行ってまいります。
事務局	労働時間の適正化に努めつつ、医療の質は維持するように努めてまいります。
委員長	利用者代表の委員の方にお聞きしたい。昔は風邪でも受診できたが、市立青梅総合医療センターの役割が大きくなるにつれて、風邪などの症状の場合、近隣のクリニック等に案内されるようになってきている。そのことについて思うことはありますか。
委員	紹介状がないと受診できないという認識はある。確かに「昔は風邪でも受診できたのに」と言う人はいる。そのほか、「近くにあるのに受診できない」「青梅市の病院で税金を支払っているのに受診できない」など言う人もいるが、だからと言って、そんな病院いらないとは思わない。
委員	紹介状がないと選定療養費がかかる。しかしながら、それを支払ってでも受診する人は減らないのではないかと。どうでしょう。

事務局	昨年10月に選定療養費を5,500円から7,700円に改訂しました。紹介状の持たない患者さんは減少したが、いなくなるということはなく、一定数の患者さんはいます。
委員長	各委員の方におかれまして、様々な意見をいただきありがとうございます。 他に何か御質問等ございますでしょうか。 特に御質問や御意見が無いようですので、事務局にお戻しいたします。
事務局	閉会のあいさつ